

体操競技会場における、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について

山口県中学校体育連盟体操専門部

〇 大会実施にあたっての基本的な考え方について

本大会の実施にあたっては、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」(文部科学省)を踏まえ、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(スポーツ庁)、「スポーツイベント再開に向けた感染予防ガイドライン」(公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会等)を参考に、令和3年度 山口県中学校体育連盟 山口県中学校体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドラインの基本的な考え方に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じることとします。

なお、本ガイドラインに加えて、開催会場施設の定めた新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する規程がある場合はそれに従うこととします。

併せて、大会後に陽性者が出た場合の報告義務がある場合それに従うこととします。

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

(1) 感染源を絶つ

(2) 感染防止の3つの基本

○ 身体的距離の確保 ○ 試合・活動時以外でのマスクの着用 ○ 手洗い等の徹底

(3) 3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避

(4) 安全な活動環境等の確保

1 留意事項

(1) 部活顧問・コーチの先生方へ(あらかじめご一読ください。)

「手洗い」「検温」「休む勇氣」の徹底

○参加される部活動顧問の先生方も、出勤前の検温等を徹底し、少しでも体調不良を感じた場合には参加をご遠慮ください。(部活動連絡網をあらかじめ確認し、急な中止に対応できる連絡体制をつくっておいてください。)

○参加後に発熱・咳・倦怠感等の不調を訴えた生徒については、速やかに早退をしていただく対応といたします。保護者へのあらかじめの周知徹底をお願いいたします。

○3密状態を極力避けるため、開会式、閉会式の一部を簡略化します。また、屋内で活動するため、適宜換気をいたします。ご了承ください。

○会場では、過度の密集、密接にならない練習の指示をお願いします。

○集合時、更衣後、ウォーミングアップ終了後、試合前後、昼食時、解散時等、こまめに選手の体調不良の有無を確認するなど、集合時から解散時まで選手の健康観察をお願いします。

※その他、配慮事項は文科省発出の Q&A や、県及び市教育委員会から出されている新型コロナウイルス感染対策についての文書を参照してください。また、県中体連HPにある、新型コロナウイルス対策様式(選手…体調記録表：様式1 関係者・引率者…学校同行者体調記録表：様式2)を記入の上、監督の先生方は様式2をご持参ください。また、学校関係者・コーチおよび入場者は当日来場者体調記録表：(様式3)を記入の上、当日の体温を記入し、提出してください。あわせて、行動履歴書(様式4)同意書(様式5)への記入をお願いします。

※提出は 監督・・・様式2 コーチ、審判、役員、許可を受けた保護者・・・様式3 です。

(2) 審判役員・選手、保護者の方々へ（選手へのご連絡をお願いします。）

「手洗い」「検温」「休む勇氣」の徹底

○本大会参加時は、役員・児童生徒のみならず、「保護者及び同居の家族にも検温等を徹底し、少しでも体調に違和感があった場合には参加をしない・させないこと」を周知してください。

また、感染予防を理由とした不参加についても認めることを徹底すること。

○学校や会場からの連絡や、急な帰宅等については、速やかに対応できるようにすること。

○感染に対する偏見や差別等、人権上の配慮を欠いた言動がないように徹底すること。

○参加後は随時手洗い（30秒）をし、アルコール消毒を行ったうえで活動すること。

○実際の演技時・練習時以外、可能な限りマスクを着用すること。また、マイタンマを使用し、マイタオルの持参を徹底すること。

○熱中症予防に留意し、必要に応じて水分、塩分の摂取を行うこと。

○その他、集合時、待機中、休憩中及び食事中などにおいて、選手同士の間隔が、できるだけ1メートル以上空くように留意するとともに、飲食が必要な場合は、個食とすること。

○観覧は、原則無観客とし、選手・大会関係者以外は、同居している選手の家族（選手ひとりにつき2名以内）のみ入場を許可します。その場合、前記の通り、様式3の書類提出が必要となります。また、学校単位で提出する体調記録表・学校同行者体調記録表（様式2）への記載が必要となります。あわせて、受付時の検温や消毒、手洗い実施・マスクの常時着用となります。なお、選手と同居していない方の入場はご遠慮ください。（下欄にも記載しています）

(3) 大会時の具体的な留意事項（ご一読ください）

○活動前

・活動場所に消毒液と体温計を設置いたします。（置き場所：消毒液：各入口、本部前ほか各所 体温計 受付・本部）入場した選手から手洗い、消毒を行う。（検温していない生徒については検温の実施をいたします。本部に申し出をしてください。）

・活動前に実際に手を触れる箇所や用具等の消毒を行うとともに、生徒に手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底させます。ご理解ください。

・更衣室等の利用は、短時間の利用とし、一斉に利用しないなど時間帯をわける工夫をしてください。

○活動時

・コロナ禍のため、練習が十分でない可能性があることを踏まえ、生徒の心身の状況に配慮し、過度な負担とならないように実施するよう伝達してください。

・近距離での会話や大声での発声をできるだけ控え、間隔を空けて、活動スペースを確保することを指導してください。

・安全性が保たれることを第一優先としたうえで、生徒同士や指導者との接触が少ない活動を極力工夫してください。

・熱中症予防の五原則を徹底し、決して無理な活動をさせないことを徹底してください。

○閉会式・活動後

・表彰状は全体の前での読み上げは最小限とし、原則、個別に配付いたします。

・生徒に手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底させるとともに、可能な限り手を触れた箇所や用具等の消毒を行います。

・生徒の身体状況など健康確認のうえ、しっかりと休養を取るよう指導してください。

- ・ミーティング等は短時間で行い、ソーシャルディスタンスを意識させてください。

(4) 体調不良者等への対応

○大会当日

- ・当日、熱症状（37.5℃以上）や感染が疑われる諸症状がある場合は、参加ができません。会場入場後に発熱があった場合は、速やかに保護者に連絡を取り、早退させます。（必ず迎えに来てもらうようあらかじめ周知徹底をお願いします。）

（顧問もしくは副顧問が連絡し、集団から本人を一時的に離して休ませる。保護者に引き渡すか、保護者の許可を得て、かつ、本人が帰宅可能な状態な場合に限り帰宅させる。）

- ・連絡がつかない、もしくは来るまでに時間がかかる場合

対応可能な引率者が体調不良者を休ませます。（保護者連絡を続ける）連絡後、生徒を引き渡します。

○大会前に学校内や家庭内で感染等が判明した場合について

所属学校が臨時休校の措置が取られている間や、家族内で感染者や濃厚接触者がいる場合は、保健所等関係諸機関と学校で協議し出場の可否について慎重に判断してください。その際、事前に専門部への連絡をお願いします。

○その他感染流行による臨時の措置

感染状況によっては、直前であっても大会の中止場合があります。その際の中止判断については、保健所などの指導に従い主催者で判断し、決定させていただきます。

○大会後に選手・関係者等の感染等が判明した場合について

- (1) 大会後2週間以内に、大会に参加していた選手、部顧問、役員等関係者の感染が判明した場合、また、濃厚接触者に特定された者は、速やかに専門部にご連絡下さい。また、行動自粛が解除されるまで自宅待機となります。
- (2) 該当者は、保健所などの聞き取り等に協力し、その指示に従うとともに、感染拡大防止に努めてください。

(5) その他

- ・所属クラブの指導者の方々にも、あらかじめ上記の件についてご連絡をお願いします。
- ・審判員、競技補助員に対しても、同様の新型コロナウイルス感染拡大防止対応を行います。また、役員人数によっては、競技の日程に変更がある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・同居保護者の方々（選手ひとりにつき2名以内）が会場内に入る場合、選手同様に事前の検温、手洗いと消毒の徹底が必要となります。また、入場は常時マスク着用とさせていただきます。ただし発熱が見られる方、濃厚接触者に該当する方、2週間以内に緊急事態宣言下への行き来があり、かつPCR検査での陰性が確認されていない方はご遠慮ください。また、同居しているご家族以外の入場は、たとえ親族でも入場をご遠慮ください。